

5　郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りを持つ心の育成

地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもつ心を育みます。

【令和7年度当初予算の主な事業】

(1) 魅力ある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承

- 宮島歴史民俗資料館収蔵資料の調査（郷土資料館管理運営事業） 522万円
宮島の積み重ねた歴史とその価値を守り、正しく継承していくため、「宮島の歴史」の編さんに向けて準備を進めます。
- 公開施設整備に向けた取組（伝統的建造物群保存推進事業） 1,396万1千円
宮島の伝統的建造物の魅力を伝えるため、公開施設整備に向けて旧若狭家の建物調査等を行います。
- 伝統的建造物等の修理修景等への支援（伝統的建造物群保存推進事業） 4,140万円（昨年度：2,132万4千円）
伝統的建造物等の修理修景等に対して補助金を交付することで、歴史的町並みの保存・整備に取り組みます。
- 町並み保存に向けた取組（伝統的建造物群保存推進事業） 77万円
伝統的建造物及び伝統的建造物群の町並みに対する価値の周知等を図るために、伝統的建造物群保存対策調査報告の資料を住民向けに配布します。
- 宮島歴史民俗資料館の整備（宮島歴史民俗資料館整備事業） 2,226万2千円（昨年度：80万円）
専門家による支援を受けながら、宮島歴史民俗資料館の整備に向けた検討を行います。